

# としょかんだより 6月号

◇期末テストのあとは、朝読書です！

## 大丈夫！8:30からだよ！

昨年度より、「朝読書の在り方」について、先生や生徒から、たくさんの意見がありました。多くは、始業時間の前に行う点には、運用上の問題があるのではないか、というものでした。先生たちも、生徒へ負担のない、読書活動の推進の形を模索していました。長い話し合いの末、始業時間内（8：30開始）に、運用を改める決断をしたのが、2月のことでした。生徒総会では、図書委員長から、「朝読書は学校始業時間内になります。」という発言をしました。その後、「朝読書を始業時間内にしてほしい」という生徒の意見もありましたね！素晴らしいことです！良い意見はどんどん取り入れる学校にしていきましょう！朝読書に向けて、図書館をどんどん利用してください！



NEW!!  
SYSTEM!

読書の大切さについて、過去の偉人や哲学者たちは、このように言っています。

♪「本を読むことで自分を成長させていきなさい。本は著者がとても苦労して身に着けたことを、たやすく手に入れさせてくれるのだ。」 ソクラテス

♪「本を読むということは、他人の人生を生きることである。」 カール・セーガン

♪「本は、心の栄養である。」 ルイス・スティーブソン

♪「今日の自分は、昨日読んだ本で作られる。」 ラルフ・ウォルド・エマーソン

♪「本を閉じるとき、あなたは以前と違う人間になっている。」 マルセル・プルースト

♪「読書は、人生の短さを補ってくれる。」 アルテュール・ショーペンハウアー

♪「本は、最も静かな、最も忠実な友である。」 チャールズ・エリオット

♪「読書する人は、二度生きる。」 フランシス・ベーコン

とくにソクラテスのことばは、とても染みますね。お気に入りのことばはありましたか？

大まかに言って『「本を読む＝意味を読み取る」ことからしか学び取れないこと』で、この世界は構成されています。「学校で勉強する」ということも、「教科書」という特殊な本に対する「読書」なのです。「部活動の技術習得」も、「言葉や言語に変換不能な身体感覚」という特殊な本に対する「読書」なのです。意味と知見を「見取り」、「習得する」。これが、「読書」という「所作」に他なりません。

読書は、人類の深淵なる叡智の大海を味わうための機会です。朝読書で、暗澹とした日常に風穴を開けましょう。吹き込んでくる不思議な風に身を任せましょう。さわやかな祝福の風が、あなたをここから、連れ出してくれることでしょう！「旅」こそが、学びの階段のロゴスなのです！

## 朝読書日程

期間 7月7日（月）～7月18日（金）【 2週間 】

時間 8：30～8：40 （一時間目は8：55より開始（5分短縮日課））

対象 自分で選んだ本。単行本、新書、文庫等。

（その他：元素図鑑、学術百科事典、雑誌「ニュートン」、雑誌「日経サイエンス」、は可）

実施 時間内は選んだ本を読む。

「自己の知見が広がる」ことが、第一です。朝読書期間は、日程が特別日課になりますので、「朝読書時間」が独立して日程に挿入される形で、それ以外の余暇時間は普段と同じです。「本との出会い」こそが珠玉の「勉強時間」です。よって、以下は、朝読書の対象外ですので、ご協力をお願いします。

（対象外：デジタルコンテンツ、漫画、上記以外の雑誌、本校使用の教科書、本校使用の単語帳など）  
三年生は、進路や小論文に関わる書籍（新書）を選びましょう！（図書館にコーナーあり）

## 図書館利用可能時間

昼休み 12:45～13:15（月～金）

放課後 15:35～16:35（月・水・金）、16:15～16:35（火・木）

※テストや行事の日など、利用できない場合もあります。消灯している場合は入室しないでください。

※5分短縮日課時などは、昼休み・放課後時間に合わせて、利用時間が変動します。概ね、昼休みの開始から10分後の開館です。

## Wi-Fiの利用について

図書館にはWi-Fi（公衆無線 LAN）のアクセスポイントがあります。スマホ等の個人端末を使用してインターネットを利用する場合は、館内に掲示されているID・パスワードを確認して各自で接続してください。利用の際は、掲示されている「利用上の注意」を厳守してください。